

8月10日(土)の刊行を予定しておりました『郵趣モノグラフ28 /戦後ステーションナリーは使用済が面白い』ですが、諸事情により9月10日(火)の刊行へと変更になります。お時間をいただきますが、ご了承ください。なお、これに伴い、予約締切は8月20日(火)となります。(ご予約お申し込みは79頁参照)

カラー特集

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に寄せて 1964年大会に見る 『東京オリンピック村郵便局』

[市村 正生貴] 2

カラートピック

発行85周年記念 スイス 初期の小型シート ～その魅力に迫る(上) [魚木 五夫]

..... 10

注目の新刊

日本切手のあらゆる動物を採録!

『テーマ別日本切手カタログ vol.5 動物編』 12

トピック

帰ってきた「風景印★歴史散歩」 100回記念スペシャル [古沢 保]

～古沢さんと
愉快な仲間たち～

..... 36

カラー連載

切手でたどる“オリンピック”の変遷 ～東京2020大会に寄せて～⑦

第17回ローマ大会(1960年) 1

日本切手150年の歩み ～郵便創業150年に寄せて～⑩ [内藤 陽介]

“支那”加刷切手の発行(1900年) 8

拝見! 10枚の愛蔵コレクション ⑯⑰ [高塚 純一]

東アジアの陶磁器の切手 14

日本切手☆ここがワンポイント ～切手の判別法～⑧ [濱谷 彰彦]

第1次動植物国宝(銭位) 弥勒菩薩50円 100面シート切手 (単片)と国宝小型シート(切り抜き単片)の見分け方は? キジ航空59円 初版と再版の違いは? 16

◆「～日本郵趣紀行～“日本の世界遺産”を往く!」は次号以降で掲載いたします。

連載

著名人の手紙⑨ [新垣 千尋]

小説家 井伏鱒二 11

郵趣家の書齋 ～切手収集の楽しみを訪ねて⑩ [佐伯 幸一]

鈴木敏之さん ～人が目につけない郵趣分野に注力 32

トピックで振り返る!“平成切手”収集ガイド⑦ [山本 誠之]

バラエティ豊富な料額印字切手 34

健康長寿を目指す 魚木式郵趣④ [魚木 五夫]

大正銀婚20銭の使用済田型 39

丸ごと! 世界新切手ニュース(76ヵ国910種を掲載)

編集部おススメ! 話題の新切手から⑧ 49

ワールド スタンプ ナウ⑰⑱ [楢山 哲太郎]

子供の遊びは世界共通 50

『ビジュアル版』(図版ページ) 52 / 『テキスト版』(解説ページ) 65

情報・コミュニケーション

8月のイベント・スケジュール 18

日本新切手ニュース: 新料額の普通切手10種 ほか 20

郵趣の目・国内情報: 「令和以降発行の記念切手 発行年は「西暦」にほか 25

郵趣の目・海外情報: 米・“エラー再現”切手の“エラー”が出現 ほか 27

切手の博物館ニュース: 「きて★みて★きて2019」ほか 29

BOOKS: 「平成切手カタログ」「日本紙幣の肖像やデザイン之谜」 41

読者のページ おたより喫茶室 42

協会事業のページ

2019-20年度 役員および委員会組織が決定 75

「全国郵趣大会2019 in 大阪」開催案内 75

2019年度郵趣活動賞・文献賞受賞者のご紹介 76

JAPEX 2019 出品募集 / 「ゆうびん de 自由研究2019」のご案内 77

研究会定例会 / 登録支部・団体の定例会 / 第523回JPSオークション 78

開催録 / 『郵趣モノグラフ28』のご案内 / 次号予告ほか 79

公益財団法人日本郵趣協会のご案内 80

JPS新理事長に池原郁夫さんが決定!

※詳細は75頁参照。

年号も「平成」から「令和」に替わった今年、お蔭をもちまして日本郵趣協会は創立73周年となり、まもなく75周年を迎えようとしております。これも皆さまの温かいご支援の賜物と感謝いたしております。

14年間の長い間、理事長を務められた福井和雄様から、このたび私に理事長のバトンが渡されました。当協会の発展、また郵便切手文化の普及・発展のために、微力ながら率先してまいりたいと存じます。

会員の減少や高齢化、地方支部の抱える問題など、取り組むべき課題は山のようにありますが、今後は他の趣味の分野とも融合し、グローバル化する環境においても、切手趣味を楽しみたいと思っただけのように活動してまいります。

論語に「^{すなわ}学^{くら}びて思^{あやう}わざれば則ち^{すなわ}罔く、思^{あやう}いて学^{くら}ばざれば則ち^{すなわ}殆し」という言葉があります。「学^{くら}ぶ」とは協会理念を身につけること、「思^{あやう}う」は考えて実践することだと私は理解しております。委員の時代に協会理念を身につけるように努めましたが、これからは理解に実践が伴わなければならないと考え、協会役員一同、いかに会員の皆さまのためになるか、切手収集を通して友情を深められるかを問いながら、日本の郵趣界を支えてまいりたいと存じます。

皆さまの変わらぬご厚情とご指導を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

JPS理事長 池原 郁夫

